

平成3年6月27日

東京音楽大学が、豊島区にピアノを寄贈 区庁舎ロビーコンサートがさらに充実

27日午後3時30分、東京音楽大学(同区南池袋3-4)学長・成田繪智子(なりた・えちこ)氏が、加藤区長を訪ね、ピアノ(アップライト・YAMAHA:UX-10A)1台を寄贈した。

このピアノは、区庁舎1階ロビーに置かれ、同区が東京音大と協力して毎年6回開催している区庁舎ロビーコンサートに使用される。

東京音大にとっても、このロビーコンサートは、なかなか一般へ向けての発表の機会がない学生たちのための恰好のステージであり、昭和63年以来、毎回、積極的に協力してきた。

しかし、ピアノについては、運搬・搬入・調律などの問題があり、区庁舎ロビーでの演奏は不可能であった。

今回のピアノ寄贈により、ロビーコンサートは、飛躍的にその内容が充実するだろう。

また、区では、近々自動演奏装置を購入し、ロビーコンサート以外にもこのピアノを活用していく予定である。

[東京音楽大学・成田繪智子 学長 のコメント]

「お昼休みのひとときを音楽の演奏で区民の皆さんに楽しんでもらおうというロビーコンサートの発想は、大変素晴らしいことだと思います。

学生たちにとりましても、一般の方々に生の演奏を聴いていただける機会をいただきまして大変感謝しております。

この度のピアノ贈呈は、区内の音楽大学としてのささやかな感謝と協力の気持ちです」

問合せ 社会教育課 文化振興係